

日本行動分析学会

第3回大会発表論文集

1985年6月23日

慶応義塾大学

日本行動分析学会第3回大会プログラム

日時 1985年6月23日(日) 10:00~17:00
会場 慶応義塾大学三田校舎 新研究棟1階ABC会議室

【研究発表】(午前の部)

- 1) 「ニホンザルにおける音声オペラント条件づけ」 10:30 ~ 11:00
住田麻実(東京学芸大学)・長田佳久(立教大学)
・樋口義治(愛知大学)
- 2) 「幼児における社会的行動の行動分析的研究」 11:00 ~ 11:30
内田早苗(町田市三輪子どもの学園)・佐藤方哉
(慶応義塾大学)

【年次総会】 12:15 ~ 13:00

【研究発表】(午後の部)

- 3) 「精神遅滞児における”身ぶり言語・行動”一致訓練」 13:00 ~ 13:30
西尾明子(筑波大学)
- 4) 「知能障害児における継時弁別学習の先行刺激クラス
—— 特色価効果との関連 ——」 13:30 ~ 14:00
中矢邦雄・小林重雄(筑波大学)
- 5) 「自閉症児の望ましい社会的行動の開発」 14:00 ~ 14:30
中野良顕(筑波大学)・後藤浩子(東京都足立区立
花畑中学校)
- 6) 「行動分析における認識論の特長と問題」 14:30 ~ 15:00
瀬島順一郎(大阪産業大学)

【シンポジウム】

「モデリングをめぐる」 15:15 ~ 17:00
司会 山口薫(東京学芸大学)
話題提供者 春木豊(早稲田大学)
加藤元繁(筑波大学)

【懇親会】 17:30 ~ 20:30

会場 シャトー飯店(☎03-453-7092)
会費 3500円